

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	放課後等デイサービス まほろばplus			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～	2025年 3月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数)	30名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～	2025年 3月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 14日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご意見、ご要望等があれば、全職員で検討し、柔軟な対応を心がけている	職員間で密にコミュニケーションをとり、児童の様子を把握するようにしている	連絡帳で児童の様子を伺ったり、様子を伝えています。また、送迎時に保護者様と顔が見える関係の中で、困り感があれば寄り添い、保護者様が安心してサービスを利用できるように努めていく
2	ウェブカメラの設置で、児童の利用時の様子を確認できるので、保護者様の安心につながっている	活動は、できるだけカメラに映るような場所で行っている	ウェブカメラを設置することで、職員も安心して児童の支援を行うことができる
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が狭い	この場所で、工夫しながらできる活動を考えている	戸外活動を取り入れて、児童と放デイで交互に事業所を利用できるようにしている
2	人員の不足	個別のケアが必要な児童に対しての支援者が不足している	職員の数を確保し続けられるよう、人材の確保に努めていく
3			

事業所における自己評価結果（放デイ） 【公表】

公表：令和7年3月14日

事業所名：放課後等デイサービスまほろばplus

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		2	5	個別指導を行う時は、パーティションを利用し、構造化している 児発と放デイで、分けて活動している
	②	職員の配置数は適切であるか	1	4	2	曜日によって、加配が必要な時がある
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3		
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	4		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	5		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	3	会報ではないが、事業所玄関横に、いつでも誰でも閲覧できるようにしている
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	3	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	1	ジョブメドレーアカデミーの研修が自宅での取り組みとなっている。いつでも受講できるので、良い。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	4		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		1	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	1	担当を決めて、工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	1	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	2	送迎対応があるので、業務終了後は話し合いができないので、気づいた時にふりかえりを行っている

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	3		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	4		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	3	1	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	4	1	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5	1	対象の児童がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3		対象の児童がいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	2	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	6	
保護者への説明	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	4	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	2	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	3	1	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			

責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	5	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		4	3	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4	3		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	3		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	2	
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3	2	
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	4	1	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	4		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	5		対象の児童がいない
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	5		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	4		

○この「事業所における自己評価（放デイ）【公表】」は、事業所全体で行った評価です。

アンケート実施方法

実施期間：2025年2月～3月の1か月間

配布対象：7人（回収率100%）

（総評）

新人の職員にも配布したということもあり、実際の業務内容が不明な箇所もあることが分かった。今後は、医療的ケア児や身体拘束が必要となる児童もいるかもしれないので、全職員で組織的に相談・決定し、チームで児童の為の支援を行っていけるよう心がけていきたい。

保護者等からの事業所評価の集計結果公表（放デイ）【公表】

公表：令和7年3月14日

事業所名：放課後等デイサービスまほろばplus

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	10	1	良く分かりません。 仕方がない事ですが、テナントの床面積が狭いです。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	28	2		分からない。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	8		良く分かりません。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	29	1		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	29	1		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14	13	3	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	3		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	13	9	保護者会、あればいいなと思います。 分かりません。 保護者参加型の遠足やバーベキュー、川遊び、クリスマス会などがあれば嬉しいです。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	6		分かりません。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	13	2	良く分かりません。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	27	2	1	
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	7		分かりません。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	9		分かりません。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	2	1	知らない子が多く、恥ずかしいとのこと。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22	3		大変楽しみに通っていて、今日した事を話してくれます。カメラで子供の様子を拝見できるのが有難いです。

- i

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

アンケート実施方法

実施期間：2025年2月～3月の1か月間
配布対象：32人 回収数30人（回収率約93%）

（総評）長期間利用してくださっている方が多く、本当に有難い次第です。いつでもお声に応えられるよう、ご要望があればその都度対応させていただいています。保護者会については、毎年のアンケートで実施してほしいとお声がありますが、人員不足や場所の確保等で開催が難しいのが現状です。今後も、保護者様の困り感に寄り添いながら、児童が自己決定・自己選択できるように支援していきたいと思います。